

2026 年度立命館大学校友会「立命館・UBC GATE-EDI プログラム」

グローバルリーダー育成支援金

給付対象者募集要項

1. 趣旨・目的

世界トップクラスの大学等への海外留学を通じて、国際感覚や異文化適応能力を身につけ、将来、グローバルな事業活動等において、チャレンジ精神とリーダーシップを発揮し、自ら事業を創出し、若しくは牽引しようとする意欲を持つ学生に対し、立命館大学校友会の「校友会未来人材育成基金」より支援金を給付する。

2. 申請資格・条件

本支援金の給付を申請できる者は、「立命館・UBC GATE-EDI プログラム」への参加を希望する者で、次のいずれにも該当する者とする。

- (1) 「立命館・UBC GATE-EDI プログラム」の募集要項で定める申請条件を全て満たしていること。
- (2) UBC に留学することにより国際感覚及び異文化適応力を身につけ、将来、グローバルな事業活動等において、チャレンジ精神及びリーダーシップを発揮し、自ら事業等を創出し、牽引しようとする意思を有する者。
- (3) 「1 2. 受給者の義務」に記載されている内容を全て遵守できる者。

3. 給付金額

対象者 1 名につき、1,500,000 円を給付する。

4. 給付方法

参加する「立命館・UBC GATE-EDI プログラム」派遣前の 2026 年 5 月末までに、指定された本人名義の国内銀行口座に一括で振り込む。

受給に係る手続き方法および提出書類については、採用者に別途通知する。

5. 給付予定人数

4 名程度

6. 申請期間

2025 年 10 月 31 日（金）10：00～11 月 7 日（金）17：00

※「立命館・UBC GATE-EDI プログラム」の一次募集期間と同一とする。

7. 申請方法

申請期間中に Web フォーム <https://forms.office.com/r/fQJdkHDidd> から申請すること。（Web フォームは申請期間中のみアクセス可能）



## 8. 申請フォームの内容

申請フォームでは以下の項目について記入が求められる。

1. 氏名
2. 氏名（フリガナ）
3. 学生証番号
4. 生年月日
5. 所属学部
6. 回生
7. 郵便番号（現住所）
8. 住所（現住所）
9. 携帯電話番号
10. E-mail
11. 郵便番号（緊急連絡先）
12. 住所（緊急連絡先）
13. 携帯電話番号（緊急連絡先）
14. E-mail（緊急連絡先）
15. 国籍・地域
16. 在留資格（外国籍の方のみ）
17. 英語の語学能力試験・資格（今まで取得したものの中で最も高いもの）
18. 17.で選んだ試験のスコア
19. 本制度以外で2026年度に受給する（申請予定、申請中含む）の給付型奨学金の有無
20. 19で「はい」と答えた場合その名称
21. 受給予定額（1か月あたりの予定額を円換算で記入）
22. 受給予定期間
23. 本制度以外の奨学金について、他の奨学金との併給可否
24. 23で「条件による」を選んだ方のみ、併給の条件
25. 他の奨学金の採用決定時期
26. 海外滞在経験 ※留学、語学研修、旅行等も含めて、国・地域名、期間、（留学・語学研修等の場合）学校名等を新しい順に簡潔に記入すること。
27. 留学の目的と意義（400字）
28. 学修計画について（600字） ※具体的な留学先での学修計画および活動計画について記入。
29. 留学中に授業以外で取り組んでみたいこと（400字） ※グローバルリーダー育成支援金の募集要項をよく読んで、趣旨を踏まえて記入。
30. 将来の計画について（800字） ※自分が将来何をしたいのか、どのように社会で活躍をしたいと考えているかを具体的に記入するとともに、卒業後、どのように後輩を支援していきたいかについても記入。
31. その他（文字数制限なし） ※留学にあたって、何か配慮や支援が必要な事項等があればその旨記入（審査への影響はない）。

## 9. 選考方法

書類選考と面接選考を行う。面接は書類選考を通過した者のみを対象とする。面接案内は2025年12月5日（金）、面接日は12月14日（日）を予定。

選考基準は以下の通り。

1次選考 【書類選考】	給付申請書	①留学動機の明確さ・説得性 ②学びたいテーマもしくは科目の明確さ・説得性 ③授業以外の取り組みの理由の明確さ ④将来計画の明確さ
	語学力	「立命館・UBC GATE-EDI プログラム」申請時の語学スコア
学業成績	本学の学業成績	
2次選考 【面接選考】	① 志望理由 ② 履修計画の明確性 ③ コミュニケーション能力（日本語） ④ コミュニケーション能力（英語） ⑤ 総合評価	

## 10. 選考結果の通知

2026年1月末に申請者本人に給付対象者としての採否通知を行う。なお、採用後、留学期間・留学計画の変更がある場合は、速やかに国際教育センターにその旨を連絡すること。

## 11. 他の奨学金との併給

留学に係る他の奨学金との併給は可能とするが、本支援金採用後に他の奨学金の受給を目的として本支援金を辞退することは一切認めない。

（他団体の奨学金の規則により、本支援金との併給が認められない場合があるので、申請前に当該団体に確認すること。）

（海外留学チャレンジ奨学金として UBC プログラム参加者に給付される 60 万円と本支援金との併給は不可）

## 12. 支援金の返還

次のいずれかに該当する場合には、既に給付した支援金の全て又は一部の返還を求めることがある。

- (1) 留学開始前に留学を中止した場合
- (2) 滞在国及び日本の法令並びに留学先大学及び本学の諸規則に反する行為があった場合
- (3) 申請書類に虚偽の記載があった場合
- (4) その他受給者として適当でないと認められる場合

### 1 3. 受給者の義務

#### (1) 贈呈式への出席

留学前に校友会が開催する支援金贈呈式（2026年4月～5月頃を予定）に必ず出席すること。

#### (2) 帰国後の報告義務

①帰国後1か月以内に、国際教育センターに留学成果報告書（所定様式）及び留学中の体験をまとめた動画を提供すること。報告された成果は、氏名と共に本学のホームページ等において公開する場合がある（公開する内容・時期について要望がある場合は、報告書類提出の際に申し出ること）。

②プログラム終了時に、校友会関係者も同席する事後報告会（2027年5月頃を予定）にて自身が設定した課題に対する成果発表を行う。

③本支援金のアンバサダーとして総会や広報誌等を通じて校友会の活動に協力すること。

④帰国後・卒業後も本プログラム希望者・参加者に対して、キャリア形成や留学に関わるアドバイスを行うこと。

### 1 4. 本件問合せ先

立命館大学国際教育センター 立命館・UBC GATE-EDI プログラム担当

[rits-ubc@st.ritsumei.ac.jp](mailto:rits-ubc@st.ritsumei.ac.jp)

以上